

令和元年度 第9回 愛媛大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会  
会議の記録の概要

開催日時 開催場所	令和元年12月23日(月) 16:15~18:05 愛媛大学医学部大会議室
出席委員名	佐山 浩二、田中 亮裕、大澤 春彦、薬師神 芳洋、茂木 正樹、中野 広輔、高須賀 久美子、小川 佳和、崎山 貴代、脇 由美子、河野 和博、東村 メグミ
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p><b>【新規治験の審議】</b></p> <p>議題1. アッヴィ合同会社の依頼による高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験(SELECT-Takayasu)</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:修正のうえ承認</p> <p>議題2. ファーマエッセンシアジャパン株式会社の依頼による現在の標準治療が困難な日本人真性多血症(PV)患者を対象としてP1101の有効性及び安全性を検討する第Ⅱ相試験</p> <p>これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について、審議した。 審議結果:承認</p> <p><b>【治験の継続審議】</b></p> <p>議題1. 日本血液製剤機構依頼による原因不明の不育症を対象としたGB-0998の二重盲検群間比較試験</p> <p>当該治験で発生した研究報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 当院で発生した重篤な有害事象に関する報告(第4報)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題2. 日本血液製剤機構依頼による原因不明の不育症を対象としたGB-0998の一般臨床試験</p> <p>当該治験薬で発生した研究報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題3. 標準的な一次治療であるプラチナ製剤/タキサン製剤併用化学療法とベパシズマブ(化学療法と併用及び維持療法)による治療を受けた進行(FIGOⅢB-Ⅳ期)高悪性度漿液性又は類内膜卵巢癌、卵管癌又は腹膜癌患者を対象にolaparibを</p>

プラセボと比較するランダム化、二重盲検、第Ⅲ相試験

その他当該治験で発生した予期せぬ重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

その他当該治験外で認められた国内の予期せぬ重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

その他当該治験外で認められた国内の予期せぬ重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験に関するモニタリング報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験に関する監査報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 4. 中外製薬株式会社の依頼による初発のステージⅢ期又はⅣ期の卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌患者を対象に、パクリタキセル、カルボプラチン及びベバシズマブとの併用下でアテゾリズマブとプラセボを比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化試験

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 5. ファイザー株式会社の依頼による初発の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたボスチニブの第 2 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 6. 協和発酵キリン株式会社の依頼によるヒト T 細胞白血病ウイルス関連脊髄症患者を対象とした KW-0761 第Ⅲ相臨床試験

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験で発生した研究報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験で発生した年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 7. ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるアルツハイマー病の臨床症状の発症リスクがある被験者を対象とした CNP520 の第Ⅱ/Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 8. メルクセローノ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした M2951 の第 II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 9. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による多発性硬化症患者を対象とした第 II 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 10. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による自己免疫性肝炎 (AIH) 患者を対象とした VAY736 の第 II 相 (Part1) 及び第 III 相 (Part2) の統合試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 11. MSD 株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象とした E7080 及び MK-3475 を併用投与する第 III 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び当該治験で発生した年次報告、その他取下げに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 12. バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による第 I b 相試験

当該治験で発生したその他 22g Sprotte Needle に関する措置報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 13. MSD 株式会社の依頼による治療抵抗性、再発又は転移性子宮頸癌の未治療患者を対象とした MK-3475 及び化学療法併用投与の第 III 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告に基づき、引き続き治験を実施

することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（第4報）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題14. 武田薬品工業株式会社の依頼による Niraparib-2001 の第II相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題15. MSD株式会社の依頼による BRCA 変異陰性の進行上皮性卵巣癌の未治療患者を対象としたペムブロリズマブ及び化学療法併用投与後に維持療法としてペムブロリズマブ及びオラパリブ併用投与又はペムブロリズマブ単独投与の第III相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題16. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による中等度から重度の乾癬患者を対象とした、BMS-986165 の有効性及び安全性を検討する非盲検試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題17. シミック株式会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした LY03003 の第I相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題18. MSD株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌を対象とした MK-3475 の第III相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告に基づき、引き続き治験を実施

することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 19. アストラゼネカ株式会社の依頼による局所進行子宮頸癌患者を対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 20. シミック株式会社の依頼による TTR 型 FAP 患者を対象とした Patisiran (ALN-TTR02) の継続投与試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 21. サノフィ株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした REGN2810 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第2報) に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第3報) に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 22. MSD 株式会社の依頼による子宮体癌患者を対象としたペムブロリズマブとレンバチニブの併用療法の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作及び年次報告、その他取下げに基づき、引き続

き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 3. MSD 株式会社の依頼による進行/切除不能又は移転性尿路上皮癌を対象とした MK-7902 (E7080) と MK-3475 の第Ⅲ相試験

治験薬概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 2 報) に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象に関する報告 (第 3 報) に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 4. MSD 株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 5. シミック株式会社の依頼による卵巣癌患者を対象とした Rucaparib (C0-338) とニボルマブ (BMS-936558-01) の併用第 3 相試験

治験薬概要書、同意説明文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 6. MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議結果:承認

議題 27. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による多発性硬化症患者を対象とした OMB157 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 28. ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による非肝硬変の原発性硬化性胆管炎 (PSC) に対する GS-9674 の第 3 相試験

同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 29. セルジーン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした第 2 相試験

被験者募集用リーフレット、被験者募集用資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 30. ヤンセンファーマ株式会社依頼による 1 剤以上の標準治療で効果不十分な疾患活動性を有する多発性筋炎及び皮膚筋炎患者を対象としたウステキヌマブの第 3 相, 多施設共同, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 31. アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした AZD2281 の第Ⅲ相試験 (PROpel)

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3 2. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症(PPP)患者を対象とした BI655130 の第 II 相試験

治験参加カードの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した年次報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3 3. 協和キリン株式会社の依頼による早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象とした KW-3357 の第 III 相ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験

同意説明文書、被験者への支払いに関する資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した年次報告及びその他添付文書改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3 4. キッセイ薬品工業株式会社の依頼による R788 の慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした第 III 相臨床試験

同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3 5. 中外製薬株式会社の依頼による血友病 A 患者を対象としたエミシズマブの第 IV 相試験

治験実施計画書、活動状況に関する質問票の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 3 6. 再発プラチナ抵抗性又は不応性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌女性患者を対象にセジラニブとオラパリブの併用を、セジラニブ単剤又はオラパリブ単剤又は標準的な化学療法と比較するランダム化第 II / III 相試験



当該治験薬で発生した重篤な副作用及び年次報告、その他当該治験で発生した予  
期せぬ重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について  
審議した。

審議結果:承認

**【報告事項】**

以下の治験について迅速審査の報告がされた。

- 議題 1. MSD株式会社の依頼による治療抵抗性、再発又は転移性子宮頸癌の未治療患者  
を対象としたMK-3475及び化学療法併用投与の第Ⅲ相試験  
症例数追加 (令和元年11月15日実施:承認)  
症例数追加 (令和元年11月20日実施:承認)

以下の治験について終了の報告がされた。

- 議題 1. 富山化学工業株式会社の依頼による重症熱性血小板減少症候群を対象としたフ  
ァビピラビルの臨床第Ⅲ相試験

以下の治験について開発の中止等に関する報告がされた。

- 議題 1. 大正製薬株式会社の依頼による TS-091 の第Ⅱ相試験

- 議題 2. 大正製薬株式会社の依頼による TS-091 の第Ⅱ相試験

以下の治験について医薬品 GCP 実地調査実施通知書について報告がされた。

- 議題 1. ファイザー株式会社の依頼による初発の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象と  
したボスチニブの第2相試験

以下の治験について治験実施計画書で規定した遺伝子型の探索研究の実施について  
報告がされた。

- 議題 1. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の卵巣がんに対する第Ⅲ相試験

**【自主臨床研究の審議】**

- 議題 1. ANCA 関連血管炎における翻訳後修飾の検討 (血清中 AC13 の定量解析)  
研究責任者 血液・免疫・感染症内科学 石崎 淳  
審議結果:承認

- 議題 2. "安静時指標と冠血流予備量比で評価した日本人冠動脈疾患症例の臨床予後に  
関する前向き多施設レジストリー  
研究責任者 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 山口 修  
審議結果:承認

議題3. HLA 遺伝子型などによる糖尿病の新分類の試みおよび糖尿病発症に関する前向き観察研究

研究責任者 糖尿病内科学 大澤 春彦

審議結果:承認

議題4. 偶発性低体温症に対する体外式膜型人工肺(ECMO)の有用性についての学会主導多施設共同前向き観察研究

研究責任者 救急科 邑田 悟

審議結果:承認

議題5. 偶発性低体温症時の凝固障害についての学会主導多施設共同前向き観察研究

研究責任者 救急科 邑田 悟

審議結果:承認

議題6. 重症敗血症性ショック患者の背景や治療実態、予後を観察する登録研究

研究責任者 救急科 邑田 悟

審議結果:承認

議題7. 乳癌術前評価における 4D similarity filter および body registration を用いた dynamic CT の有用性の検討

研究責任者 放射線科 岡田 加奈子

審議結果:承認

議題8. 高齢音声障害患者の問題点の抽出と高齢者に特化した音声治療の体系化

研究責任者 耳鼻咽喉科 飴矢 美里

審議結果:修正のうえ承認

議題9. 思春期・若年がん患者等を対象とした日本がん・生殖医療登録システムによる治療成績解析

研究責任者 産婦人科 安岡 稔晃

審議結果:承認

議題10. 転移性骨腫瘍に対する緩和照射の治療成績の検討

研究責任者 放射線科 牧田 憲二

審議結果:承認

議題11. 愛媛県内の医療・健康の地域偏在性や特性を見出し、一次・二次予防に役立つ方策を立てるための新エビデンス創出を目指した研究

研究責任者 薬理学 外山 研介

審議結果:承認

議題12. アルチマスター® 及びアルチマスター®タンセイ® (薬剤溶出性冠動脈ステント) 市場実態調査

研究責任者 第二内科 池田 俊太郎

審議結果:保留

議題1 3. NCD登録データを利用した神奈川県立こども医療センターにおける早期両方向性グレン手術（単心室治療）に対する後ろ向き研究

研究責任者 心臓血管呼吸器外科 太田 教隆

審議結果:承認

議題1 4. レバミピド点眼液使用者と非使用者を比較する、涙嚢結石を伴う涙嚢炎患者を対象とした観察研究

研究責任者 佐々木眼科 佐々木 次壽

審議結果:承認

議題1 5. レバミピド点眼液使用者と非使用者を比較する、涙嚢結石を伴う涙嚢炎患者を対象とした観察研究

研究責任者 医療法人インフィニティメディカル近藤眼科本院 今野 公士

審議結果:承認

【自主臨床研究の変更申請】

議題1. レバミピド点眼液使用者と非使用者を比較する、涙嚢結石を伴う涙嚢炎患者を対象とした観察研究（実施計画書改訂（申請施設変更、施設の名称変更、研究責任医師変更））

研究責任者 眼科 白石 敦

審議結果:承認

議題2. 甲状腺癌患者を対象とした放射性ヨード内服治療および放射線外照射の治療成績に関する後方視的検討（実施計画書改訂（実施予定期間の変更、研究分担者の追加））

研究責任者 放射線部 濱本 泰

審議結果:承認

議題3. 先進医療としての腹腔鏡下広汎子宮全摘術の再発のリスク因子の後方視的検証 JGOG1081S-A1（実施計画書改訂（調査期間の変更、プロトコール改訂の追記））

研究責任者 産婦人科 藤岡 徹

審議結果:承認

議題4. 本邦における原発性骨髄線維症の臨床像に関する研究（実施計画書改訂（研究期間の変更、研究責任者の変更、研究組織名の変更））

研究責任者 第一内科 竹中 克斗

審議結果:承認

議題5. J-HIS 2 新規血友病患者のデータベース構築によるコホート研究（実施計画書改訂（研究責任者の変更、分担研究者の変更））

研究責任者 小児科 永井 功造

審議結果:承認

議題6. 日本小児白血病リンパ腫研究グループ（JPLSG）における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的研究（実施計画書改訂（研究責任者の変更、分担研究者の変更））

研究責任者 小児科 永井 功造

審議結果:承認

議題7. 血液凝固異常症全国調査（実施計画書改訂（研究責任者の変更、分担研究者の変更））

研究責任者 小児科 永井 功造

審議結果:承認

議題8. 造血細胞移植医療の全国調査（実施計画書改訂（研究責任者の変更、分担研究者の変更））

研究責任者 小児科 永井 功造

審議結果:承認

議題9. 小児急性骨髄性白血病難治例の前方視的観察研究：AML-R15（実施計画書改訂（研究責任者の変更、分担研究者の変更））

研究責任者 小児科 永井 功造

審議結果:承認

議題10. 「第VIII、第IX因子製剤のインヒビター発生要因に関する研究」  
—第VIII因子、第IX因子、サイトカイン遺伝子異常に関する研究—  
（実施計画書改訂（研究責任者の変更、分担研究者の変更））

研究責任者 小児科 永井 功造

審議結果:承認

議題11. 造血細胞移植医療の全国調査（実施計画書改訂（研究課題名の追記、添付資料の追加、文言の統一））

研究責任者 第一内科 谷本 一史

審議結果:承認

議題12. 放射線治療における体内線量評価システムの構築と生物学的治療効果に関する研究（実施計画書改訂（対象研究期間の変更、症例数の追加、研究分担医師の削除））

研究責任者 放射線部 本田 弘文

審議結果:承認

**【自主臨床研究の終了報告】**

議題1. 子宮腔部における Schiller test の為の病変部正常部位の確認

研究責任者 産婦人科 松原 裕子

	<p>審議結果:承認</p> <p>議題 2. 早期口腔癌におけるセンチネルリンパ節生検の有用性の検討 研究責任者 口腔顎顔外科学 中城 公一 審議結果:承認</p> <p>議題 3. 口腔扁平上皮癌術後再発ハイリスク症例に対するセツキシマブ・OK432 併用術後補助化学療法の有用性に関する検討 研究責任者 口腔顎顔外科学 中城 公一 審議結果:承認</p> <p>議題 4. 山間地域における運動療法の実態に関する調査 研究責任者 地域医療学講座 川本 龍一 審議結果:承認</p> <p>議題 5. マラリアに対するキニーネ注射薬の薬効・安全性評価研究 研究責任者 第一内科 高田 清式 審議結果:承認</p> <p>議題 6. トキソプラズマ症に対するピリメタミン・スルファジアジン・ホリナート併用療法の効果・安全性評価研究 研究責任者 第一内科 高田 清式 審議結果:承認</p> <p>議題 7. 肺癌に対するサルベージ手術の有効性と安全性を検討する多施設共同後ろ向き臨床研究 研究責任者 呼吸器センター 佐野 由文 審議結果:承認</p> <p>議題 8. 脊柱変形手術における 2017 年度の合併症調査 - 日本側彎症学会による報告 研究責任者 整形外科 森野 忠夫 審議結果:承認</p> <p>議題 9. 内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出術における 3D-MRI 画像の有用性 (3D-CT 画像との比較検討) 研究責任者 脳神経外科 井上 明宏 審議結果:承認</p>
特記事項	なし